

三陸沿岸道路（宮古田老道路）
（仮称）田老第1トンネルで貫通見学会を開催します
～田老児童館の児童13名と一緒に！！～

震災復興のリーディングプロジェクトとして事業を進めている三陸沿岸道路「宮古田老道路」（宮古市松山～宮古市田老字小堀内 延長約21km）は、震災後事業化（平成23年11月）された復興道路です。

この度、「宮古田老道路」で計画されている13本のトンネルの内、「（仮称）田老第1トンネル（延長455m）」が6月17日（金）に貫通する運びとなりました。

貫通の瞬間を地域の方々と体験すべく、下記の日程で見学会を開催することになりましたのでお知らせいたします。

1. 日 時：平成28年6月17日（金）10：00～11：30
2. 会 場：三陸沿岸道路（宮古田老道路）（仮称）田老第1トンネル
3. 集合場所：宮古市田老字八幡水神地内（別紙参照）
4. 主催者：株式会社 フジタ東北支店
5. 見学会概要
 - ・工事概要説明
 - ・大型プレーカーによる貫通
 - ・記念撮影
6. その他：現場入場する際に必要となるヘルメットは、こちらで用意いたします。また、足元が歩きにくい状態となっておりますので長靴等を持参されることをお勧めいたします。

《発表記者會：東北専門記者會、岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

【工事及び見学会に関するお問い合わせ】

国道45号田老地区道路工事

株式会社 フジタ田老トンネル作業所

電話 0193-87-9371（代表）

現場代理人 鈴木 信行

【事業に関するお問い合わせ】

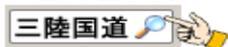
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

電話 0193-62-1711（代表）

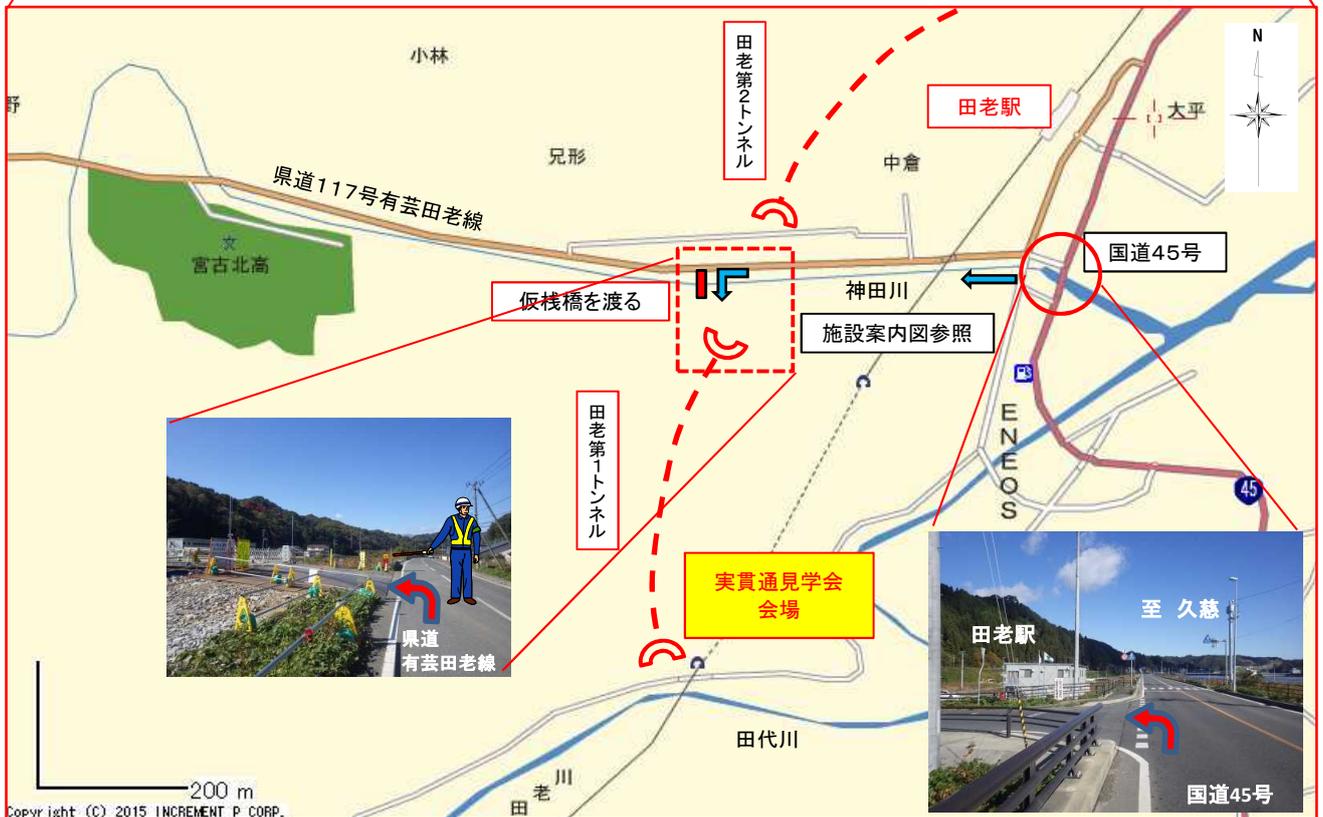
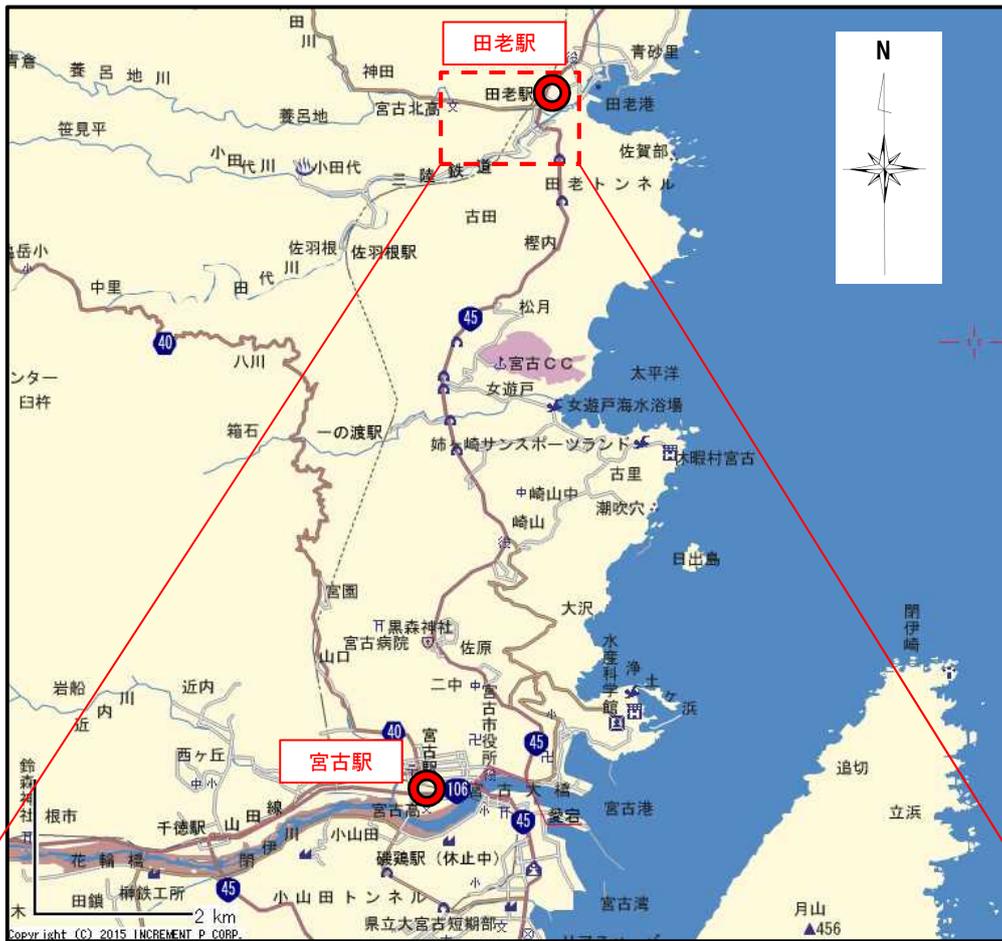
副 所 長 平岡 弘志

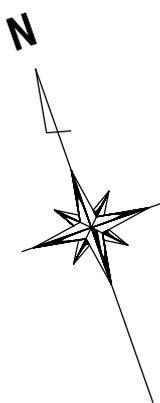
建設監督官 馬場 元樹

三陸国道事務所のホームページならびに復興道路、三陸沿岸道路については

 で検索できます

国道45号 田老地区道路工事 実貫通見学会 会場案内図





国道45号 田老地区道路工事 実貫通見学会 施設案内



宮古田老道路（宮古中央～田老）の概要

路線概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路(宮古中央～田老)」は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

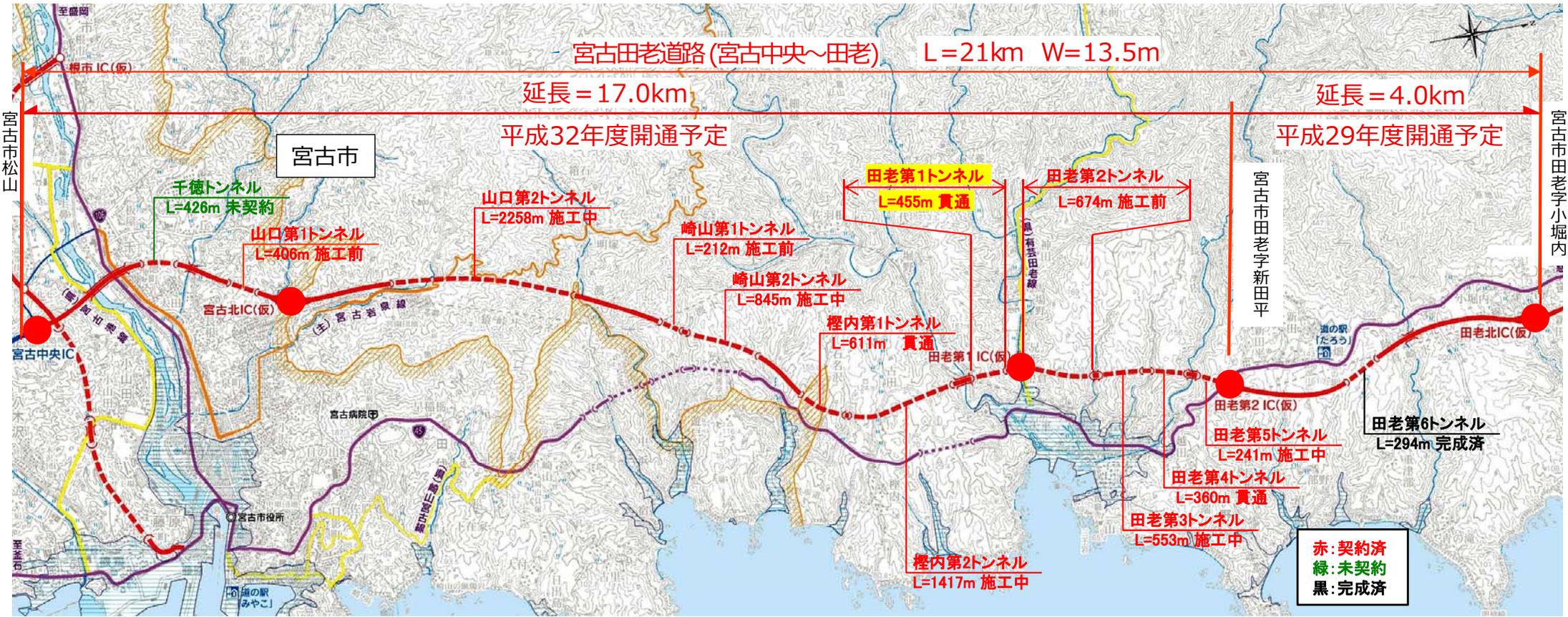
平成28年度は、用地買収等を進め、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を実施予定です。

計画諸元

宮古田老道路 (宮古中央～田老)	
起 点	宮古市松山
終 点	宮古市田老字小堀内
延 長	21km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



宮古中央IC付近(北側を望む)



新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平
(八幡平市入込客数
: 201万人/年)



遠野盆地
(遠野市入込客数
: 162万人/年)



展勝地
(北上市入込客数
: 125万人/年)

世界遺産 平泉
(平泉町入込客数200万人/年)

中尊寺



毛越寺



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜(宮古市)



船越半島大釜崎(山田町)



基石海岸(大船渡市)



三陸ジオパーク

小袖海岸(久慈市)



北山崎(田野畑村)



龍泉洞(岩泉町)



津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 宮古田老道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 宮古市～岩泉町間経路



▼ 津波により寸断された国道

写真① 宮古市田老地区



写真② 宮古市磯鶏地区

